

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 アオイ電子

コード番号 6832 URL <http://www.aoi-electronics.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 中山 康治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 木下 和洋

TEL 087-882-1131

四半期報告書提出予定日 平成21年8月11日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	4,469	△32.5	△170	—	△85	—	△81	—
21年3月期第1四半期	6,625	—	446	—	535	—	346	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△6.82	—
21年3月期第1四半期	28.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	30,514	25,356	83.1	2,113.05
21年3月期	30,927	25,482	82.4	2,123.55

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 25,356百万円 21年3月期 25,482百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	10.00	—	6.00	16.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	6.00	—	10.00	16.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期	9,430	△30.2	△395	—	△270	—	△330	—	△27.50
連結累計期間	20,700	△1.8	150	—	330	—	200	—	16.67

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注) 詳細は4ページ 定性的情報・財務諸表等 4. その他 をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- | | |
|-----------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う変更 | 無 |
| ② ①以外の変更 | 無 |
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第1四半期 | 12,000,000株 | 21年3月期 | 12,000,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第1四半期 | 94株 | 21年3月期 | 94株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第1四半期 | 11,999,906株 | 21年3月期第1四半期 | 11,999,927株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成21年5月12日公表の連結業績予想数値に変更ありません。なお、業績等の予想数値につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、たぶんに不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等は、業況の変化などにより、この資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。前記の予想に関する事項については、3ページ 定性的情報・財務諸表等 3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、世界経済の急速な景気後退の影響による企業収益の悪化が続き、雇用情勢も厳しさが増す中で個人消費も低迷し、引き続き厳しい状況で推移いたしました。

当社グループの属する電子部品業界においても、薄型テレビ等、特定の部品や特定の国においては好調であったものの、総じて回復までには至っておりません。

このような情勢のなかで、当社グループは、高付加価値製品の開発や拡販を継続するとともに、合理化改善を強力に推し進めてまいりましたが、当第1四半期の連結売上高は、4,469百万円（前年同期比2,156百万円減、32.5%減）、営業損失は170百万円（前年同期は営業利益446百万円）、経常損失は85百万円（前年同期は経常利益535百万円）、四半期純損失は81百万円（前年同期は四半期純利益346百万円）となりました。

当社グループの事業部門毎の業績であります。集積回路部門は、光ピックアップ用受光素子などの光学関連センサー部品についてはほぼ受注が回復し、LEDに関しても受注が堅調に推移しましたが、主力となるべきICの受注回復が遅れていることから、売上高は3,739百万円（前年同期比1,440百万円減、27.8%減）となりました。機能部品部門は、EFT（電子資金取引）・POS（販売時点管理）向けなどの小型サーマルプリントヘッドの受注は拡大したものの、特定用途向けセンサー、FAX向けサーマルプリントヘッドいずれも受注が低調に推移したため、売上高は489百万円（前年同期比551百万円減、53.0%減）となりました。受動部品部門についても、厚膜抵抗器の受注が低調に推移したため、売上高は231百万円（前年同期比164百万円減、41.5%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産の部につきましては、当期に入ってからの上げの回復に伴う売掛債権の増加があったものの、設備投資の抑制により投資額が償却額を下回ったことによる固定資産の減少が大きく、結果として前連結会計年度末比413百万円の減少となりました。負債の部につきましては、同じく当期に入ってからの上げの回復に伴い、生産量の拡大による仕入れ債務の増加がありましたが、一方で長短借入金の返済や四半期特有の引当期間の短縮による賞与引当金の減少ならびに退任に伴う役員退職引当金の減少など、減少要因も大きく、結果として前連結会計年度末比287百万円の減少となりました。これらの結果、純資産は25,356百万円となり前連結会計年度末比125百万円の減少となりましたが、負債の減少が相対的に大きく、結果として自己資本比率は83.1%と0.7ポイントの増加となりました。

当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は、7,095百万円となり、前連結会計年度末と比較して733百万円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、減少した資金は5百万円（前年同期の増加した資金は799百万円）となりました。主な資金増加の要因は、減価償却費618百万円、その他の資産の減少額298百万円、仕入債務の増加額388百万円、その他の負債の増加額366百万円等であり、主な資金減少の要因は、税金等調整前当期純損失104百万円、賞与引当金の減少額283百万円、売上債権の増加額1,242百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は149百万円（前年同期の減少した資金は981百万円）となりました。主な資金減少の要因は、有形固定資産の取得に伴う支出245百万円等であり、主な資金増加の要因は事業者保険の解約返戻金107百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は568百万円（前年同期の増加した資金は432百万円）となりました。主な資金減少の要因は、長短借入金の返済による支出496百万円、配当金の支払額71百万円によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間および通期の事業環境につきましては、引き続き厳しい環境の下で推移するものと予測しておりますが、他の要因による大きな業績変動は現時点では予測されないことから、平成21年5月12日の決算短信で発表しました業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、一部実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

2. 固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産の減価償却費については、連結会計年度に係る減価償却の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,095,743	7,828,854
受取手形及び売掛金	5,313,346	4,071,168
商品及び製品	20,852	25,296
仕掛品	375,742	363,655
原材料及び貯蔵品	674,518	695,984
前払費用	38,698	39,017
繰延税金資産	388,775	534,434
その他	603,066	932,266
流動資産合計	14,510,744	14,490,677
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,288,820	9,302,755
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,818,976	△4,698,780
建物及び構築物(純額)	4,469,843	4,603,975
機械装置及び運搬具	22,412,050	22,305,245
減価償却累計額及び減損損失累計額	△18,599,581	△18,385,372
機械装置及び運搬具(純額)	3,812,469	3,919,873
工具、器具及び備品	4,452,371	4,441,291
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,995,193	△3,931,095
工具、器具及び備品(純額)	457,178	510,195
土地	2,926,463	2,926,463
リース資産	379,186	448,133
減価償却累計額及び減損損失累計額	△228,999	△281,229
リース資産(純額)	150,186	166,903
建設仮勘定	476,701	706,631
有形固定資産合計	12,292,843	12,834,042
無形固定資産		
のれん	82,181	84,529
その他	163,791	176,284
無形固定資産合計	245,973	260,814
投資その他の資産		
投資有価証券	1,927,436	1,880,664
前払年金費用	741,709	776,550
その他	795,420	684,970
投資その他の資産合計	3,464,565	3,342,185
固定資産合計	16,003,382	16,437,041
資産合計	30,514,126	30,927,719

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,433,586	1,044,821
短期借入金	1,000,000	1,420,000
1年内返済予定の長期借入金	307,992	307,992
未払金	875,227	583,756
未払法人税等	10,224	—
賞与引当金	106,919	390,883
リース債務	70,611	74,519
その他	349,957	421,372
流動負債合計	4,154,518	4,243,343
固定負債		
社債	300,000	300,000
長期借入金	184,366	261,364
役員退職慰労引当金	436,767	543,259
リース債務	79,594	92,463
その他	2,437	4,875
固定負債合計	1,003,165	1,201,961
負債合計	5,157,684	5,445,305
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,545,500	4,545,500
資本剰余金	5,790,950	5,790,950
利益剰余金	15,002,431	15,156,261
自己株式	△139	△139
株主資本合計	25,338,742	25,492,572
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	17,699	△10,157
評価・換算差額等合計	17,699	△10,157
純資産合計	25,356,442	25,482,414
負債純資産合計	30,514,126	30,927,719

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	6,625,248	4,469,073
売上原価	5,545,629	4,023,683
売上総利益	1,079,618	445,389
販売費及び一般管理費	633,012	615,952
営業利益又は営業損失(△)	446,605	△170,563
営業外収益		
受取利息	2,207	522
受取配当金	4,330	1,957
作業屑売却益	33,804	21,932
為替差益	36,268	—
助成金収入	—	59,833
その他	28,563	22,033
営業外収益合計	105,175	106,280
営業外費用		
支払利息	12,216	7,591
支払補償費	3,294	—
為替差損	—	9,019
その他	813	5,074
営業外費用合計	16,324	21,686
経常利益又は経常損失(△)	535,457	△85,970
特別利益		
固定資産売却益	74,125	—
特別利益合計	74,125	—
特別損失		
固定資産除却損	313	11,574
ゴルフ会員権評価損	—	250
その他	—	6,333
特別損失合計	313	18,158
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	609,269	△104,128
法人税、住民税及び事業税	105,363	2,428
法人税等調整額	157,352	△24,725
法人税等合計	262,716	△22,297
四半期純利益又は四半期純損失(△)	346,553	△81,830

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	609,269	△104,128
減価償却費	718,647	618,359
その他の償却額	11,390	12,013
のれん償却額	2,348	2,348
固定資産除却損	313	11,574
固定資産売却損益(△は益)	△74,125	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△319,958	△283,964
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	—	△106,492
受取利息及び受取配当金	△6,538	△2,480
支払利息	12,216	7,591
為替差損益(△は益)	△36,268	9,019
保険解約損益(△は益)	△4,998	3,240
ゴルフ会員権評価損	—	250
売上債権の増減額(△は増加)	296,796	△1,242,177
たな卸資産の増減額(△は増加)	14,816	13,823
その他の資産の増減額(△は増加)	79,331	298,541
仕入債務の増減額(△は減少)	△106,532	388,765
その他の負債の増減額(△は減少)	91,217	366,686
小計	1,287,925	△7,027
利息及び配当金の受取額	4,544	2,086
利息の支払額	△12,480	△6,207
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△480,135	5,316
営業活動によるキャッシュ・フロー	799,853	△5,831
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,087,620	△245,144
無形固定資産の取得による支出	△24,626	△2,320
有形固定資産の売却による収入	142,225	—
保険積立金の解約による収入	—	107,103
差入保証金の回収による収入	—	327
その他の支出	△11,790	△9,227
投資活動によるキャッシュ・フロー	△981,811	△149,261
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,320,000	—
短期借入金の返済による支出	△690,000	△420,000
長期借入金の返済による支出	△76,998	△76,998
自己株式の取得による支出	△42	—
配当金の支払額	△119,999	△71,999
財務活動によるキャッシュ・フロー	432,960	△568,997
現金及び現金同等物に係る換算差額	36,268	△9,019
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	287,271	△733,110
現金及び現金同等物の期首残高	6,537,983	7,828,854
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,825,255	7,095,743

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期連結会計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)および当第1四半期連結会計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)において、全セグメントの売上高の合計、営業利益(損失)および全セグメントの資産の合計額に占める「電子部品事業」の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

前第1四半期連結会計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)および当第1四半期連結会計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)において、全セグメントの売上高の合計および全セグメントの資産の合計額に占める「本邦」の割合がいずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

[海外売上高]

前第1四半期連結会計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)および当第1四半期連結会計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)において、海外売上高は連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

(1) 生産実績

事業部門	金額 (千円)	前年同期比 (%)
集積回路	3,798,346	74.1
機能部品	631,322	72.5
受動部品	223,104	63.3
その他	—	—
合計	4,652,773	72.0

(注) 1. 金額は、販売価額によっております。

2. 上記の金額には、消費税は含まれておりません。

(2) 受注状況

事業部門	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
集積回路	3,840,804	73.4	465,515	92.6
機能部品	696,531	62.5	587,858	75.2
受動部品	235,622	58.4	35,943	58.4
その他	7,395	111.0	—	—
合計	4,780,353	70.8	1,089,317	80.9

(注) 1. 金額は、販売価額によっております。

2. 上記の金額には、消費税は含まれておりません。

(3) 販売実績

事業部門	金額 (千円)	構成比 (%)	前年同期比 (%)
集積回路	3,739,838	83.6	72.2
機能部品	489,838	11.0	47.0
受動部品	231,999	5.2	58.5
その他	7,395	0.2	111.0
合計	4,469,073	100.0	67.5

(注) 上記の金額には、消費税は含まれておりません。